

次号予告

2016年8月号

特集

質の高い排便ケアを継続する

排便ケアの質向上には、個々の場面で排便ケアの課題を明らかにし、便の性状に注目したケアを行ない、そしてその排便ケアを「どこにいても一定の質で継続されている」状態に保つ——それが理想のかたちです。本特集では、質の高い排便ケアが継続的に行なわれるためのサポート体制と、施設などの枠を超えた情報共有によるベストプラクティスを紹介。病院や施設や在宅ケアをつなぐ「地域包括的排便ケア支援システム」を示します。

排便ケアから地域包括的排便ケア支援システムへの展開●榊原千秋

珠洲市の地域包括的排便ケアの取り組み

●岸田富子

介護老人保健施設の組織的な排便ケアの取り組み●原田裕子

訪問看護ステーションの排便ケアの取り組み

●脇坂千歳

「おまかせうんタッチ」の展開

●榊原千秋

【コラム】

災害避難所でのトイレの現状と人々の行動と対策の必要性／POO伝ジャーの養成●榊原千秋

INTERVIEW ケアのヒュッテ

三輪恭子さん(よどぎり医療と介護のまちづくり株式会社)

聞き手／勝原裕美子さん

編集後記

経 営学者のP・ドラッカーはマネジメントに関して「強みの上に築け」という名言を残しています。看取りや小児看護といった自らの「強み」をもっているステーションが、その強みをさらに活かすために人員や規模も大きく安定させていった結果が、機能強化型の算定につながっています。そして、その「強み」は、なにより利用者さんや地域のためにという思いがもたれています。あらためて在宅医療・看護を支える方々の真摯な思いと姿勢に頭が下がりました。これからは、地域活動も「強み」とするところが増えてくることが期待されます。…小林

頭 木弘樹氏・著『絶望読書——苦悩の時期、私を救った本』（飛鳥新社）を読みました。著者は、病により絶望的な思いで過ごした日々の体験を踏まえ、「絶望しているときにこそ、絶望を描く本に救われる」と述べます。人はすぐさま立ち直りの段階に入るわけではなく、絶望にひたっている時期がある。そのさなかでは、ポジティブな言葉は侵襲的であり、ネガティブな言葉こそが癒やしとなる——。一見、逆説的な指摘(?)ですが、そこには妙な納得感。「支援」というものに与えるヒントもあるのではと思うのでした。…小池

訪問看護と介護 第21巻 第7号(通巻241号) 2016年7月15日発行(毎月1回15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2016, Printed in Japan

1部定価:本体1,400円+税 年間購読料(税抜,送料弊社負担,年間12冊):12,600円(冊子版)/15,600円(冊子+電子版/個人)/12,600円(電子版/個人)

販売部:☎03-3817-5659 社内案内:☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当:小池・小林・早田

✉ houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写,スキャン,デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学,病院,診療所,企業などにおいて,業務上使用する目的(診療,研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは,その使用範囲が内部的であっても,私的使用には該当せず,違法です。また私的使用に該当する場合であっても,代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は,そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉ info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は,株式会社医学書院の登録商標です。